



# ITで経済がどう変わる？

デジタルアーカイブ専攻 2021415005 大野真依



# 目次と目標

目標：ITが与える経済効果を理解する

1. 経済の救世主「IT」
2. 「IT」の効果とは？
3. まとめ

はじめに、

- 日本、1990年代バブル崩壊によって不況
- アメリカは1970～80年代、オイルショックや冷戦中など多くの要因が重なり大不況



失業率が世界恐慌並みになる  
ぐらい！！





# 1.経済の救世主「IT」

政府は失業率を下げる為に『IT』に投資



- ・ 短期間で失業率の低下に成功
  - ・ インターネットの普及
  - ・ インフレなき経済発展



# 1.経済の救世主「IT」

～「インフレなき経済発展」とは～

インフレーション＝値段、モノの価値の上昇

失業率の低下or経済の急成長はインフレが発生が付き物  
米は情報（IT）を活用してインフレを発生させないで  
経済発展に成功した



# 現時点での、日本とアメリカの違い

1990年代 アメリカは質の高いIT投資で好景気になった  
日本はバブルで経済不況 IT投資を縮小



日本はITの変動期に乗り遅れた！！  
(別名：失われた10年)





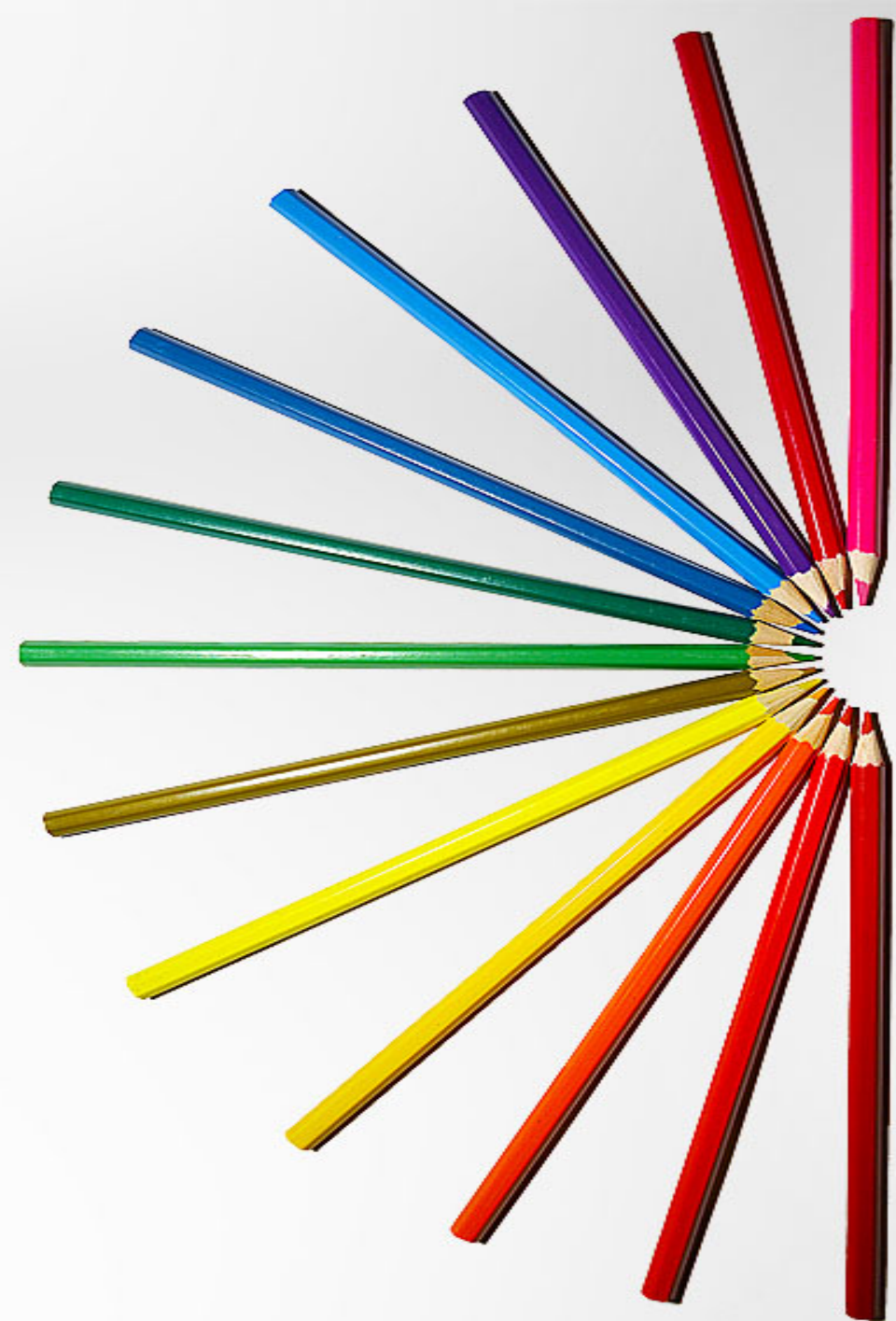
## 2. 「IT」の効果とは？

- ・ ITを利用した分野が急速に発展  
(情報の価値の上昇)
- ・ ITの発展により情報の伝達や加工に要する費用が非常に安価になる  
(ギルダールの仮説)



# まとめ

- ITは歴史が浅く、まだまだ可能性に満ちている
  - ITを利用した分野が急速に発展
  - 情報の価値は規模が増えるに連れて急激に高まる
- IT整備＝経済効果が高まる







ご静聴ありがとうございました！